



- 内容量：56 g (940mg × 60 粒)
- 形 状：カプセル
- 税込価格：6400 円 + 消費税

● 栄養成分表 (1 粒 940 mg 中)

EPA	200mg
DHA	85mg
ビタミン E	d-αトコフェロール 100IU
総トコフェロール	135mg

ビタミンEと、一緒に摂りましょう

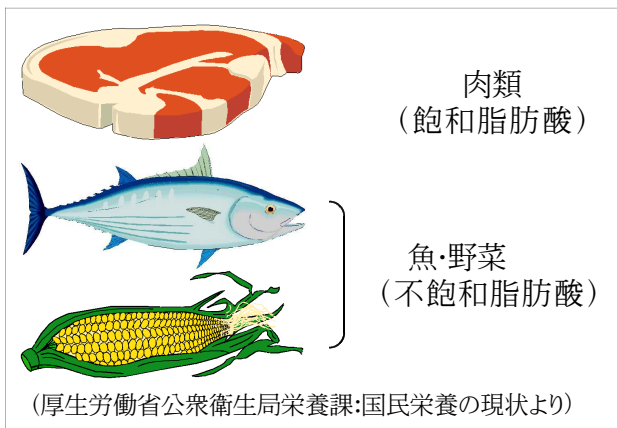
EPA/DHAは酸素と結びつきやすく、体内で過酸化脂質(しみ)になりやすい性質をもっています。従って、抗酸化力の高い「**ビタミンE**」と一緒に摂ることが大切です。「EPA & DHA + E」は1粒あたり、ビタミンE (d-αトコフェロール) 100 IUも配合されています。

乳化型だから吸収がよい

EPA/DHAは体内で乳化して吸収されやすく作られています。油ぎらいの人や高齢者でも、小腸からスムーズに吸収され、従来の物より、**吸収率**が大変すぐれています。

「飽和脂肪酸」と「不飽和脂肪酸」の割合を1:1にしましょう

肉類に含まれる飽和脂肪酸と魚介類や植物油に含まれる不飽和脂肪酸の割合は1:1が望ましいといわれています。しかし、最近の日本人の魚離れは著しく、そのバランスが崩れ多くの「生活習慣病」を招いていると指摘されています。



EPA/DHAは、魚に多く含まれます

EPA と DHA は、サバ・イワシ・マグロなどに含まれる多価不飽和脂肪酸で、常温では液体で血液をサラサラにさせます。“**海馬**”のDHA 量が“**記憶力**”に関係すると云われています。



「**DHA**」は体内では「**EPA**」から作られ、「**脳**」や「**神経組織**」に必須の脂肪酸です。

エスキモー人が 心筋梗塞・脳梗塞が少ない理由

アザラシなどの海獣の肉や魚を常食しているエスキモー人に、動脈硬化等による循環器系の病気(心筋梗塞・脳梗塞)が殆どみられません。その理由は、エスキモー人の血液には魚油由来の**EPA**が多いからです。一方、肉食中心のデンマーク人の血液には、**EPA**が少なく循環器系の病気が多く発症しています。

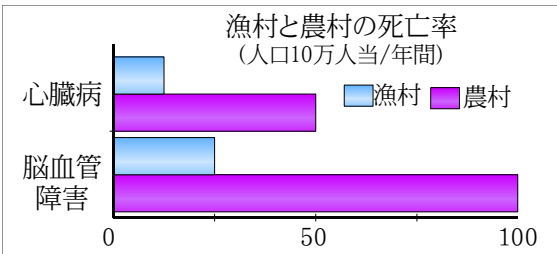


⇒ 日本でも魚介類を多く食べている漁村は、農村より循環器系の病気の発症が少ないです。**EPA**の働きが注目されています。



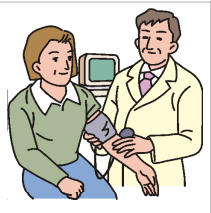
漁村は、心臓病・脳血管障害が少ない

千葉大学の熊谷教授(現在富山医科薬科大)のグループが、千葉県下の農村と漁村の食生活と健康状態を研究した結果、**漁村には心臓病・脳血管障害が少ない**と発表(下図参照)。



こんな方にお勧めします

- * 動物食品を好んで食べる方
- * 血液の流れが心配な方
- * 妊婦、授乳期
- * 高齢者
- * 受験生など頭脳を使う方



注：魚にアレルギーのある方は不可